

2021年5月15日

## 九州学生選手権大会参加大学について

関係各位

九州学生バドミントン連盟 委員長 内木場 輝広  
九州学生バドミントン連盟 会長 伊藤 龍峰

表記の件につきましてご連絡いたします。

現在の九州地区における感染症の拡大具合が大きく広がっております。開催県である大分県に対しては緊急事態宣言等が出ておりませんが、いつ出てもおかしくない状況です。

現時点では表記大会は実施する予定であり、大分県からも実施可能との返答がきております。しかしながら、期間が1週間、かつ、九州各県から集合するとなると感染リスクが高まることが予想されます。とはいえ、表記大会は全日本学生選手権への推薦枠を決める、選手にとっては最も重要な大会の1つであるといえます。

したがって、実施を中止することよりも、ある程度日程を縮小、出場者数を絞ってでも大会を実施することが最も大事ではないかとの結論に達しました。

今後6月上旬に行われる会議において、会議実施時点での感染状況等を踏まえ、参加大学数および参加数の制限を行うかどうか決定されます。

決定後は学連HPおよび学連twitterで報告する予定です。

引き続き選手・関係者の皆様が感染しないこと、そして「他人へうつさないこと」を意識してこの苦境を乗り越えましょう。